

◆◆◆◆ メイン報告 ◆◆◆◆

1. バーニーズマウンテンドッグ ロングライフプロジェクト (BMDLLP) 実施状況

	フード群	頭数	♂	去勢♂	♀	避妊♀
2019年7月19日現在の フード試験継続中の症例数	エキス	29	3	8	10	8
	通常	32	2	8	10	12
	計	61	5	16	20	20
試験開始～現在まで 「がん及びがんの疑い」 がある症例数の割合 ※1	エキス	8/38	0/3	3/12	4/14	1/9
	通常	7/39	1/3	1/10	3/13	2/13
	計	15/77	1/6	4/22	7/27	3/22

※1 上記症例中には、試験継続中のもの2例を含みます。

2. 2年目の定期検査実施に関するご案内

(1) 飼主の皆様から動物病院様へ、定期検査の受診予約をお願いします。

- ◎ 10月末までの間に、2年目の定期検査の受診が完了するように、動物病院様とご相談ください。
動物病院様宛の定期検査関連のキットと定期検査シートの配達が完了しました。
暑さ対策が必要なワンちゃんにつきましては、9月下旬以降の定期検査受診予約を早めに取りられることをお勧めします。
- ◎ 受診日のご予約が完了しましたら、「受診予定日」を事務局までメールにてご連絡ください。

(2) 腫瘍の確定診断実施のための経費補填に関するご案内

- ◎ 動物病院の先生方のご協力を得て、本研究費による検査費用補填額を以下のとおり決定いたしました。
 - 1) 通常FNAと細胞検査の経費については、15,000円を上限とし、検査費用のほか技術料等も含めましてお支払します。
 - 2) 通常のコア生検、もしくは剖検時の組織採取と組織検査の経費については、30,000円を上限とし、検査費用のほか麻酔費用・技術料等も含めましてお支払いたします。
- ◎ 経費補填の対象期間は、定期検査実施後～2020年2月までに実施する検査とさせていただきます。
研究費予算執行のため、年度内（2020年3月末まで）にお支払可能なものとなります。
- ◎ 定期検査を実施した病院で生検が困難な場合は、大学病院などの二次病院のご紹介を受けてください。
体腔内腫瘍の組織検査に関しましては、検査費用が高額になる場合やワンちゃんの身体に負担を与えるケースも考えられますので、飼主の皆様は、先生と十分にご相談された上で、ご判断をお願いいたします。

3. 2年目の定期検査前、健康調査アンケート結果について

(1) アンケート実施数について

- ◎ 6月1日時点で試験継続中として登録されていた66頭について、飼主様のご協力をお願いしました。
66頭のうち、3頭が死亡、1頭が抗がん剤治療開始、1頭が治験フード中止により、試験終了となりました。61頭が試験継続。

(2) 体重の変化とBCSについて

- ◎ 体重に関しては64頭中59頭について、おおよその体重と体重変化を把握されていました。残り5頭については、前回記録から5kg前後増減している状態で「変化なし」となっていました。
- ◎ BCSに関しては、前回の定期検査時の獣医師の判定より低めの数値を申告されている傾向が見られました。
体重が変わらない、または微増の場合でも、BCSが1段階下がっているものが9例ありました。さらには、体重増加で1～2段階下がっているものが2例ありました。体重「変化なし」の申告で、実際に体重増、BCSも1段階UPという申告も2例ありました。

(3) フードの調査について

- ◎ 通常フードの内容について今回の調査ですべて把握することができました。ご協力ありがとうございます。
- ◎ おやつについては、植物エキス群で11/33頭が「なし」、通常フード群では4/32頭が「なし」でした。

(4) 異常な症状、病気・心配事について

- ◎ 定期検査以降、現在までの経過をこと細かくご報告いただき、症例の状態把握に大変役立つしております。ありがとうございます。